

# 令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

|     |    |     |               |     |      |    |       |
|-----|----|-----|---------------|-----|------|----|-------|
| 教科  | 家庭 | 科目  | 子どもの発達と保育     | 学年  | 3    | 類型 | 普通科I型 |
| 単位数 | 2  | 教科書 | 子どもの発達と保育 新訂版 | 出版社 | 実教出版 |    |       |
| 副教材 |    |     |               |     |      |    |       |

|       |  |
|-------|--|
| 学習の目標 | 1. 乳幼児の発達の特徴を理解し、乳幼児の生活と保育などに関する知識と技術を習得します。<br>2. 乳幼児の健全な成長に関心を持ち、乳幼児に関わる意欲や能力、実践的な態度を身につけます。                   |
| 授業の概要 | 子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得し、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てます。また、年に数回、幼児との交流学習を実施します。内容に応じて一斉指導、個別指導、グループ指導を行います。 |

|                        | 学期           | 単元   | 教材  | 学習内容  | 評価の観点 |   |   |   |
|------------------------|--------------|--|---|---|-------|---|---|---|
|                        |              |  |   |   | ①     | ② | ③ | ④ |
| 年間<br>学<br>習<br>計<br>画 | 1<br>学期      | 1章<br>子どもの発達の<br>特性  | 1 発達と乳幼児期の意義  | ・人間の発達に関心を持ち、乳幼児期が人間の発達の基礎を培う時期であり、大人による養護が欠かせないことを確認する。  | ◎     | ○ |   |   |
|                        |              |  | 2 発達と保育環境   | ・子どもの育ちは遺伝要因と環境要因に影響されることを知る。<br>・子どもの発達に大きな影響を与える保育の環境や子どもへの接し方、保育環境の整え方について考える。   |       | ◎ |   | ○ |
|                        |              |  | 3 児童観と発達観   | ・児童観と発達観の変遷を知り、子どもの人権が保障されるようになった経緯を知る。   |       | ○ |   | ◎ |
|                        |              | 2章<br>子どもの発達<br>過程   | 1 子どもの発育  | ・胎児の発育経過を知り、生命誕生にかかわる母体環境の重要性を理解する。<br>・乳幼児の身体の発育過程と生体的特徴を知る。   | ◎     |   |   | ○ |
|                        |              |  | 2 子どもの精神発達  | ・運動機能や感覚機能、知的能力、言語機能、情緒など様々な側面から、子どもの心の発達をとらえる。<br>・子どもの発達を促す玩具の製作を行う。  |       |   | ○ | ◎ |
|                        |              |  | 3 人間関係の発達   | ・心の発達の土台として大切な愛着関係の形成過程について学び、親子関係の形成と人間関係のひろがりについて考える。<br>・反抗期の子どもの行動を理解し、反抗期の子どもに対する養育態度を考える。   | ○     | ◎ |   |   |
|                        | 4章<br>子どもの保育 | 1 保育の意義と重要性  | ・保育の意味や人間形成にどのようにかわるかを考える。  | ◎   | ○     |   |   |   |
|                        |              | 2 家庭保育と集団保育  | ・親の子どもへのかかわり方を考える。<br>・集団保育の意義と形態、保育内容を知る。<br>・子どもや家庭を取り巻く状況の変化を確認し、いま求められている保育がどのようなかを考える。 |   | ◎     |   | ○ |   |
|                        |              | 3 保育の方法  | ・保育者に求められる役割と指導のポイントを知る。<br>・子どもと触れ合う実習を行う。   |   | ○     | ◎ |   |   |
|                        | 2<br>学期      | 3章<br>子どもの生活   | 1 生活と養護   | ・乳幼児の生活リズムを把握し、子どもが心身の健康を保つためには養育者の働きかけや配慮が重要であることを理解する。<br>・乳幼児期の栄養や食事の特徴を知る。<br>・乳汁栄養の種類がわかり、状況にあった栄養の与え方を考える。<br>・離乳食の意義と過程を理解する。<br>・幼児の食事の特徴を知り、幼児の食事献立を考えた弁当を作る。<br>・子ども服や育児用品を観察し、安全性や機能性、実用性を調べる。 |       | ○ | ◎ |   |
|                        |              |  | 2 子どもの遊び  | ・子どもの遊びの意義について考える。<br>・子どもの発達に合わせた玩具を選び、使用する。<br>・遊びにおける保育者からの働きかけを考える。   |       | ○ | ◎ |   |
|                        |              |  | 3 生活習慣の形成   | ・乳幼児期に身につけるべき生活習慣と親の影響について考える。  |       | ◎ |   | ○ |
| 4 健康管理と事故防止            |              |  | ・子どもの健康状態を見るときポイントや病気の特徴、予防接種について確認する。<br>・子どもの事故の特徴を知り、対策を考える。                             |   | ○     |   | ◎ |   |
| 5章<br>子どもの福祉           |              | 1 子どもの福祉   | ・児童憲章を通して子どもの幸せとは何かを考える。<br>・子どもに関する法律や制度を知り、施策や施設の現状を把握する。                                 | ◎   |       |   | ○ |   |
|                        | 2 子育て支援      | ・子育て家庭の現状を考える。<br>・児童虐待の現状と対策について考える。<br>・子どもが健全に育つために必要な支援を考える。 | ○   | ◎   |       |   |   |   |
| 3<br>学期                | まとめ          | 授業のまとめ   | ・自分史を振り返る。  |   | ◎     |   | ○ |   |

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

| 評価の観点及び評価規準  |  |                               |                                    |
|--|--|-------------------------------|------------------------------------|
| ①関心・意欲・態度  | ②思考・判断・表現  | ③技能                           | ④知識・理解                             |
| 子どもについての関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、子どもの発達や子育て支援に寄与しようとする実践的な態度を身につけている。   | 子どもの発達をふまえ、現状について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身につけている。 | 保育に関する基礎的・基本的な技術を総合的に身に付けている。 | 子どもの発達の特性、生活と保育に関する知識を総合的に身に付けている。 |
| 評価の方法  |  |                               |                                    |
| (課題点) 学習項目について、理解できているかを中心に評価します。<br>(平常点) 授業中における関心・意欲・態度・思考・判断・表現・技術・知識・理解について総合的に評価します。<br>(実習点) 年に数回実施する幼児との交流の中で、各自が持った課題が果たせているかなどを中心に評価します。 |  |                               |                                    |